



1 / 息の合った演奏で会場を包み込む津軽三味線 2 / 華やかな衣装で優雅に舞うフラダンス 3 / 威勢のよい掛け声とともに披露された江戸芸かっぽれ 4・5 / 作品展を鑑賞する来場者 6 / ジャグリングを披露する地域おこし協力隊の吉野 恭 涼 隊員

令和7年度生涯学習のつどい

2月14日、15日、日ごろの学びの成果を発表する生涯学習のつどいをアンバーホールで開催しました。会場には、市民センター事業や各種サークルの皆さんが制作した作品のほか、小・中学生による明るい選挙啓発ポスターを一堂に展示。歌やダンスのほか、子どもたちが伝承に取り組んでいる神楽の発表もありました。個性豊かな発表に会場からは大きな声援がおくられていました。



表彰状を受け取る谷地桜嘉さん

表彰状を掲げる受賞者。右から谷地桜嘉さん、水堀心陽さん、大畑健太郎さん、宅石怜生さん、小向隼輝さん

「マンガふるさとの偉人タマシ・アレン」 読書感想文コンクール表彰式



▲マンガふるさとの偉人タマシ・アレン ▲市HP

14日には「マンガふるさとの偉人タマシ・アレン」を題材に募集した読書感想文コンクールの表彰式が開催されました。市では、公益財団法人B&G財団の助成を受けて令和5年度に同マンガを製作。令和6年度からは、郷土への理解を深めるとともに、将来の生き方を考えるきっかけとすることを目的に同コンクールを開催しています。今年度も市内小学校に通う小学6年生を対象に募集し、54作品の応募がありました。

最優秀賞を受賞した来内小学校6年生の谷地桜嘉さんは「困難があっても挑戦し続ける姿に感動しま

した。アレンさんを手本に、何事にも前向きに取り組みたいです」と感想を述べました。最優秀賞作品は市HPに掲載しています。ぜひご覧ください。

読書感想文コンクールの受賞者は次の通りです。(敬称略)

- ▶最優秀賞…谷地桜嘉 (来内小6年)
- ▶優秀賞…水堀心陽 (小久慈小6年)、大畑健太郎 (宇部小6年)
- ▶佳作…宅石怜生 (長内小6年)、小向隼輝 (小久慈小6年)



1 / 記念式典で式辞を述べる遠藤市長 (中央) 2・3 / 客席から登場し、観客と握手を交わしながら壇上へ向かう尾木直樹さん。記念講演では「尾木ママ流 共感子育て」をテーマに講演 4 / 遠藤市長から市勢功労者特別表彰を受ける八重櫻友夫さん (左) 5 / 市勢功労者の皆さん

久慈市市制施行20周年記念式典がアンバーホールで開催され、約730人が出席し、節目を祝いました。初めに遠藤市長が、震災や台風、感染症を乗り越えた歩みを振り返り、「20周年は新たな挑戦の出发点。引き続き、子どもたちに誇れるまちづくりを進めてまいります」と決意を述べました。

濱欠明宏市議会議長のあいさつに続き市勢功労者表彰が行われ、特別表彰1人、一般表彰42人に表彰状が贈られました。来賓の祝辞に続き、受賞者を代表し八重櫻友夫さんが「これまで支えてくださっ

20年の歩みを胸に さらなる発展を誓う

旧久慈市と旧山形村が合併して誕生した本市は、3月6日で市制施行20周年を迎えます。2月15日、20年の節目を祝い、今後の市勢発展を誓う記念式典を開催。次の時代への決意を新たにしました。

た皆様に感謝し、今後も郷土発展に力を尽くします」と謝辞を述べました。

記念講演では、教育評論家の尾木直樹さんが「尾木ママ流 共感子育て」をテーマに、ユーモアを交えながら、認め合い、笑顔で寄り添う子育ての大切さを語りました。

市勢功労者は次の通りです。(敬称略)

■市勢功労者一覧

▼特別表彰…八重櫻友夫

▼一般表彰(42人)…大沢リツ子、播磨孝則、大須賀幸子、宇部貴子、夏井俊勝、鹿糠勇、宇部キサ子、澤里富雄、清川範子、松原たえこ、下新井田則子、中小路千鶴子、伊藤恵子、小川勝雄、久慈匡弘、小向秀子、谷地ユワノ、米沢玲子、野場洋輝、高畑小三郎、鳥谷峯道子、佐藤セイ子、間加壽子、大西末子、圓佛誠基、千田修、岩本一夫、久世康文、川向辰己、宇部文人、橋上智、及川忠則、関添道行、石渡高雄、類家勉、川又裕吉、下野勝雄、宇部繁、村塚繁好、大下正、二又武志、堀崎ヤイ子